

キラリ人のその後

しんかい まみ
新海 真美さん (三十坪出身)
 2005年10月号「キラリ人」



▲優勝された新海選手 (左から2番目)

しみず ひろゆき
清水 博之さん (松尾1区出身)
 2009年12月号「キラリ人」



▲優勝された清水選手 (左から2番目)

昨年12月21日〜23日、東京・代々木第二体育館で開催されたレスリング・2009年天皇杯全日本選手権で、キラリ人でご紹介した日野町出身の清水博之さんと新海真美さんが見事優勝されました。輝かしい成績を収められたお二人に感想をお聞きしました。



清水選手

清水さんは、決勝で2年前にも決勝戦で対戦された選手との再戦となりました。前回は惜しくも優勝を逃されましたが、今回は練習の成果を発揮され、見事優勝。「勝って嬉しかった」と喜びを語られました。次は、5月に開催される全日本選手権大会で勝つことが目標だそうです。

選手権での両選手の勇姿



新海選手

お二人の素晴らしい活躍を日野町から応援しています。

清水さんは、今回見事優勝。「自分のペースで試合ができ、優勝できてよかったです。あきらめずにやってきてよかった」と喜びを語られました。今後は、5月の全日本選手権大会、また9月に開催される世界選手権で上位に入ることが目標とのこと。

2月4日、旧日野町地域総合センター(日野文化会館日野町教育集会所)の解体式を開催しました。

旧日野町地域総合センターは、同和問題の解決のために大きな役割を果たし、同和行政の総仕上げとして、平成19年3月31日をもって閉館しました。その後、施設の解体に向け、跡地の利用等について地元自治会の皆さんと協議を重ねてきま



▲解体式では多くの思い出が語られました

2月4日、旧日野町地域総合センター(日野文化会館日野町教育集会所)の解体式を開催しました。

旧日野町地域総合センターは、同和問題の解決のために大きな役割を果たし、同和行政の総仕上げとして、平成19年3月31日をもって閉館しました。その後、施設の解体に向け、跡地の利用等について地元自治会の皆さんと協議を重ねてきま

「人権と福祉のまちづくり」をさらに進めていきたいと考えています。

なお、跡地については、多目的広場や駐車場として、地元管理により活用されます。

式には、地元自治会役員・関係者の皆さんをはじめ、必佐公民館、必佐区長会、人権啓発推進連絡協議会、町議会議員と町の関係者が出席し、議長、地元自治会連絡協議会会長さんなどから思い出のこもったごあいさつをいただきました。

同和問題について、全国的にさまざまな課題が残る中、こうした施設の解体までにと達することは素晴らしいことです。日野町のこれまでの取り組みに確信を持って、

式には、地元自治会役員・関係者の皆さんをはじめ、必佐公民館、必佐区長会、人権啓発推進連絡協議会、町議会議員と町の関係者が出席し、議長、地元自治会連絡協議会会長さんなどから思い出のこもったごあいさつをいただきました。

式には、地元自治会役員・関係者の皆さんをはじめ、必佐公民館、必佐区長会、人権啓発推進連絡協議会、町議会議員と町の関係者が出席し、議長、地元自治会連絡協議会会長さんなどから思い出のこもったごあいさつをいただきました。

日野町における同和行政の総決算
 旧日野町地域総合センター解体式が行われました